

1 事業概要

事務事業名		環境教育推進事業		課名	環境課	事業No.	148
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる			
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）			
法令・例規等			環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律				
事業目的		対象	市民				
		意図	環境保全について理解を深め、環境保全活動を行う意欲の増進				

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	◇自然観察会を開催し、自然とのふれあいの場の創出しました。 ◇環境アドバイザーや環境チェッカーを対象に講演会や研修会などの学習の機会を設けることで、環境保全意識の高揚に努めました。 ◇小学校4年生や地域団体などを対象に、環境産業公園やグリーンバレー千代の視察を通じて、環境保全意識の高揚に努めました。 ◇市内小学校4年生を対象に、自然環境保全ポスターの作製を通じて環境保全への意識高揚を図りました。また、入選作品を市内公民館や大型商店へ展示、ポスター看板を作製して各地区へ掲示することにより、市民の環境保全意識の高揚に努めました。		環境教育推進関連事業				1,166	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績
	自然と触れ合いを持ったことがある市民の割合		%	51.0	63.2			
	自然観察会への参加人数		人	25	10			
	環境学習会(講演会、研修会)への参加人数		人	55	456			
	環境産業公園、グリーンバレー千代の見学人数		人	1,455	1,178			
	自然環境保全ポスターの応募人数		人	656	517			
29年度決算(千円)	予算額		1,782	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,166					
	財源の状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		1,166						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	15	2	1,782	1,166	環境教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		毎年一定数の固定的な対象への環境教育（小学4年生にむけた自然環境保全ポスターや環境施設への見学など）は出来ていますが、裾野の広がりが見受けられません。 環境について興味関心が高い人々だけではなく、啓発としての環境学習をより進展させていくべきと考えます。							
上記の課題解決のための有効策		教育を担う関係部署との連携を強化します。							
次年度に向けての取り組み		教育委員会の専門部署との連携により、学習プログラムの増加や幼保小中などでの学習機会の増加を図ります。							